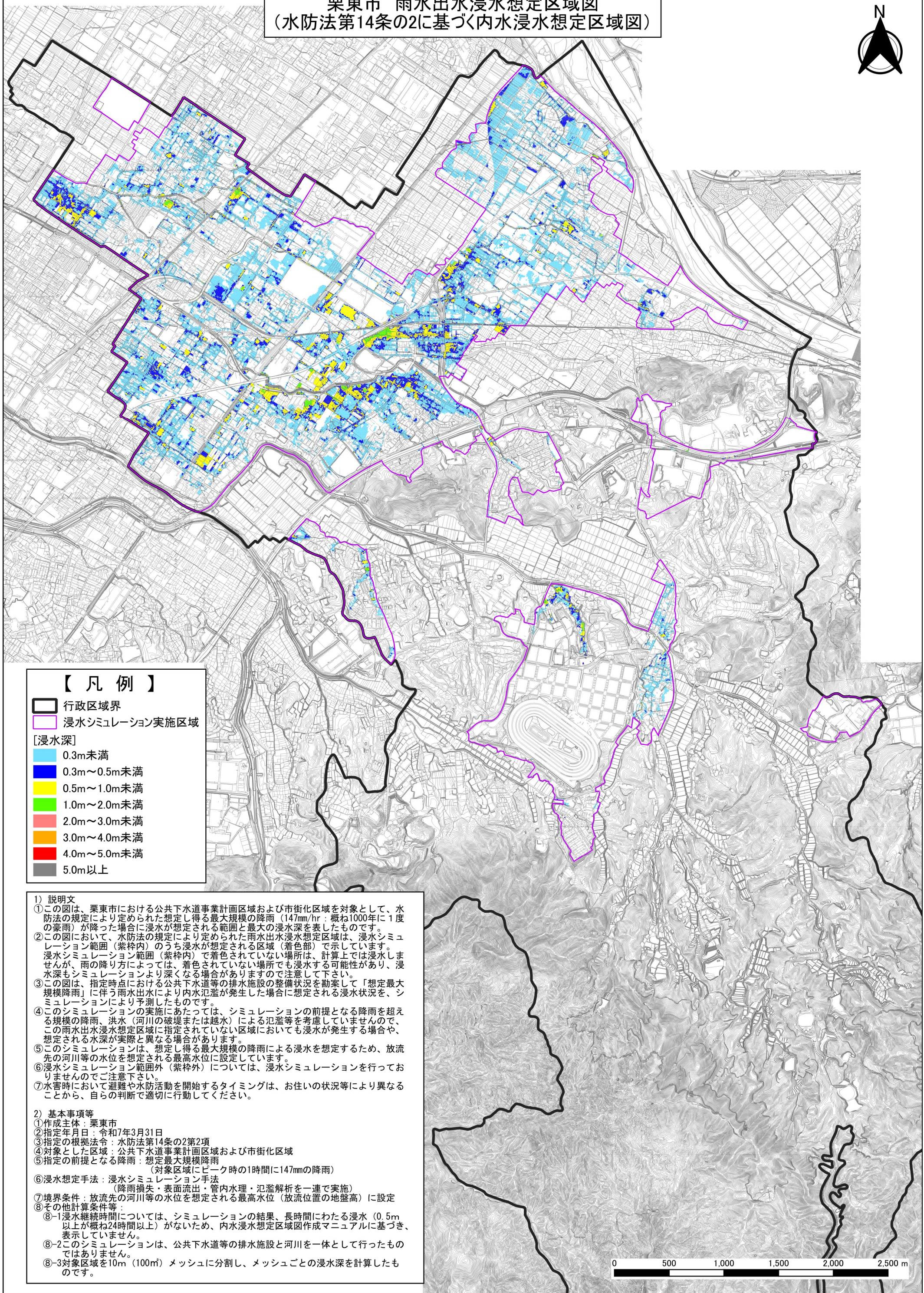


栗東市 雨水出水浸水想定区域図  
(水防法第14条の2に基づく内水浸水想定区域図)



【 凡 例 】

- 行政区域界  
浸水シミュレーション実施区域
- [浸水深]
- 0.3m未満
  - 0.3m～0.5m未満
  - 0.5m～1.0m未満
  - 1.0m～2.0m未満
  - 2.0m～3.0m未満
  - 3.0m～4.0m未満
  - 4.0m～5.0m未満
  - 5.0m以上

- 1) 説明文
- この図は、栗東市における公共下水道事業計画区域および市街化区域を対象として、水防法の規定により定められた想定し得る最大規模の降雨（147mm/hr：概ね1000年に1度の豪雨）が降った場合に浸水が想定される範囲と最大の浸水深を表したものです。
  - この図において、水防法の規定により定められた雨水出水浸水想定区域は、浸水シミュレーション範囲（紫枠内）のうち浸水が想定される区域（着色部）で示しています。浸水シミュレーション範囲（紫枠内）で着色されていない場所は、計算上では浸水しませんが、雨の降り方によっては、着色されていない場所でも浸水する可能性があり、浸水深もシミュレーションより深くなる場合がありますので注意して下さい。
  - この図は、指定時点における公共下水道等の排水施設の整備状況を勘案して「想定最大規模降雨」に伴う雨水出水により内水氾濫が発生した場合に想定される浸水状況を、シミュレーションにより予測したものです。
  - このシミュレーションの実施にあたっては、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨、洪水（河川の破堤または越水）による氾濫等を考慮していませんので、この雨水出水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際と異なる場合があります。
  - このシミュレーションは、想定し得る最大規模の降雨による浸水を想定するため、放流先の河川等の水位を想定される最高水位に設定しています。
  - 浸水シミュレーション範囲外（紫枠外）については、浸水シミュレーションを行っておりませんのでご注意下さい。
  - 水害時において避難や水防活動を開始するタイミングは、お住いの状況等により異なることから、自らの判断で適切に行動してください。

- 2) 基本事項等
- 作成主体：栗東市
  - 指定年月日：令和7年3月31日
  - 指定の根拠法令：水防法第14条の2第2項
  - 対象とした区域：公共下水道事業計画区域および市街化区域
  - 指定の前提となる降雨：想定最大規模降雨  
(対象区域にピーク時の1時間に147mmの降雨)
  - 浸水想定手法：浸水シミュレーション手法  
(降雨損失・表面流出・管内水理・氾濫解析を一連で実施)
  - 境界条件：放流先の河川等の水位を想定される最高水位（放流位置の地盤高）に設定
  - その他計算条件等：
    - ⑧-1浸水継続時間については、シミュレーションの結果、長時間にわたる浸水（0.5m以上が概ね24時間以上）がないため、内水浸水想定区域図作成マニュアルに基づき、表示していません。
    - ⑧-2このシミュレーションは、公共下水道等の排水施設と河川を一体として行ったものではありません。
    - ⑧-3対象区域を10m（100㎡）メッシュに分割し、メッシュごとの浸水深を計算したものです。

0 500 1,000 1,500 2,000 2,500 m